

# 光市医師会報

平成7年12月号

No. 278



風の音につれて

光市医師会

## 下松・光市医師会合同保険研究会

日時：11月8日(水) 午後7時～

場所：下松市保健センター

議事：

- 1) 山口県医師会保険担当より
- 2) 下松・光市医師会よりの質問に対する  
答弁

山口県医師会出席者

藤野巖会長、後副会長、浜田常任理事、  
藤原理事、池本理事



### 〔質疑応答〕

〔Q〕病名もれの場合、レセプトが返ってくる場合と、即減点される場合とがあるが、何か基準がありますか。(シッフ剤の投与理由でレセプトが返ってくるかと思えば、胃透視が半年後検査全部が減点通知があった。)

〔A〕審査委員会に対しては、あきらかな病名もれと思われるものは、一次審査委員会で減点しないで返戻して欲しいとお願いしている。

この質問のシッフ剤の投与理由でレセプトが返ってきたのは、これは一次審査の時点だと思う。胃透視が半年後に返ってきた、これは半年後だから再審査請求されたもので病名もれがあったのではないか。再審査の場合は病名もれがあったら適応にならないので、止むを得ないと思う。

〔Q〕外来での点滴はショックとかを除き、脱水がなければしてはいけないのでしょうか。食欲不振でも必要と思うか。

〔A〕必要があればされても結構である。ケースバイケースだから。ただ漫然と長期にわたらないようにしてもらいたい。審査委員に、その点滴を何故したのかと言う必要性が理解できるようなレセプトを作っていたきたい。病名だけでむつかしければ、一寸注記を。経口摂取不十分であったとか。ビタミン剤がそうである。ビタミン剤を点滴にいった場合、必ず一言書きなさいと言われている。経口摂取不十分という事であるから、そういった注記をしていただければ、してはいけないと言う事はないと思う。

（光市医師会からの質問の一部と、  
解説の要旨を掲載致しました。  
文責一吉村）



## 周南三市役員協議会

日時：11月21日(火) 午後7時20分～

場所：ホテル松原屋

出席者：

(徳山) 光永、高橋、石川、野村、  
福山、事務局長

(下松) 西辻、藤原、沢藤、沢、野見山、

(光) 近藤、前田、藤村、光武、吉村

議題：

- 1) 平成8年度予防接種報酬等要望額・学校医報酬等要望額(案)の検討
- 2) その他



## 新入会員紹介

### 白倉 祥晴

光市立病院 整形外科

10月より、今村先生の後任として光市立病院整形外科に勤務しております。

北海道での大学生活を終え、この春6年ぶりに山口県に戻って参りました。

幼い頃から、虹ヶ浜や室積の海水浴場を何度も訪れたことがあり、光市はたいへん親しみのある街です。この街で医師として働くことをうれしく思っております。

今後とも、よろしくお願い致します。



### プロフィール

出身地 下松市

出身校 北海道大学医学部

山口大学整形外科教室

光市立病院

## 光市医師会会員・職員の懇親旅行

11月5日(日) 参加者—127名

場所：アサヒビール博多工場見学→〔昼食〕博多リコランド→海の中道公園

藤原皮膚科医院

田邑亜貴子・福永倫子

去る11月5日、医師会会員・職員旅行で福岡に参りました。当日は、天候にも恵まれ絶好の旅行日和でした。

まず一行は、AM7:30に室積を出発し、徳山東インターから高速に乗り、一時美東古賀パーキングエリアで休憩を取り、福岡インターまで向かいました。

福岡に着いて、まず最初はアサヒビール博多工場の見学に行きました。

始めは、原料の説明があり厳選されたビール麦(二条大麦だそうです)とホップ酵母からビールは作られるということを知り、実際に麦、ホップなどの原物を触ることが出来ました。それから製造工程では貯蔵タンクを見学し、ろ過工程を経て、びん詰缶詰工程をモニターで見る事が出来ました。充填作業の目の回る様な速さには驚いてしまいました。見学を終え、ゲストルームに案内され、出来たてのビールを試飲することが出来ました。他にビールのゼリー、カステラ、おかきも頂きました。

一行はリコランドで昼食を取り、本日のメインである海の中道海洋生態科学館に向かいました。様相は貝殻の形をした3階建てでした。建物の中に入ってすぐアシカ、

イルカのショーが丁度始まり、アシカのショーでは、3頭のアシカとトレーナーの人達による「福岡」の昔話があり、お話の中で逆立ちやボール遊びやクイズに答えるなどのアシカさんの芸も見られ、とても楽しかったです。次に3種類のイルカが登場し合計5頭のイルカによる「大運動会」と題されたイルカショーが始まりました。

まずボールに向かってハイジャンプ、あまりの高さに驚いてしまいました。

輪くぐり、後方宙がえり、立ち泳ぎなど高度なテクニックを色々見せてくれました。

また館内には、対馬暖流を再現した様々な水槽で熱帯、温帯、寒帯それぞれの海に棲む多くの生物を見ることが出来ました。特にトンネル水槽では、くぐりながら途中で止まると、海底にいるダイバーになった気分を味わう事が出来、吹き抜け水槽では直径2.7m、高さ10mの円柱の水槽で熱帯に棲むカラフルな魚たちが元気に泳ぎ回っていました。縦約6m、横20m、ガラスの厚さ30cmという世界最大の観覧面を持つパノラマ大水槽には、80種1万匹の魚たちが泳いでいました。

ここではアクアライブショーがあり、ダ



イバーのお兄さんが手持ちのカメラで、日頃お目にかかれないサメや、ひらひらと泳ぐエイ、岩場に隠れているウツボなどそれぞれの特徴を、細かく大型スクリーンに映してくれました。

これらの数々の設備から海や魚の事を楽

しく体験学習する事が出来ました。

短かい1日でしたが、充実した日を過ごさせて頂きました。担当である市川先生を始め、光医師会の方々には大変お世話になりました。

有難うございました。

### 《旅行スナップ》



### 11月度定例理事会

日時：11月7日(火) 午後7時30分～

場所：医師会事務局

出席者：近藤、前田、藤村、市川  
光武、藤原、赤崎、吉村

議題：

- 1) 定例代議会の報告 (近藤会長)
- 2) 三市役員協議会の議題について  
(近藤会長、前田副会長)  
前田副会長作製の平成8年度医師出務報酬等の原案を検討し了承
- 3) 周南医学会特別会計の決算について  
(前田副会長)  
適切な処理がなされ、了承
- 4) その他
  - イ) 忘年会の件—12月14日(木)  
古希のお祝い2名
  - ロ) 11月例会の件—11月28日(火)  
労働基準局の植松弘氏の講演予定
  - ハ) 臨時総会の件—1月23日

### 第89回心電図研究会

光市・下松医師会合同

日時：11月10日(金) 午後7時30分～

場所：光勤労者総合福祉センター

出席者：13名(光市—9名)

講師：河野隆仕先生

症例：

- 1) 65才、♀ (主訴) 持続する前胸部圧迫感、(診断) 前壁梗塞
- 2) 71才、♂ (主訴) 左胸痛 (診断) 心内膜下梗塞
- 3) 47才、♀ (主訴) 前胸部絞扼感 (診断) 切迫心筋梗塞

### 11月度例会

日時：11月28日(火) 午後7時30分～

場所：光商工会館大研修室

出席者：20名

〔1〕特別研修会

「病・医院の労務管理で

留意すべきこと」

講師 山口労働基準局監督課

課長 植松 弘殿

〔2〕山口県医師会館建設拠出金について

説明

近藤会長



### 周南医学会反省会

日時：11月30日(木) 午後6時30分～

場所：松屋ホテル

出席者：20名



## 11月医師会月間行事

日	曜	行 事	場 所
5	日	光市医師会会員・職員の懇親旅行	海の中道公園他
7	火	定 例 理 事 会	医師会事務局
8	水	下松・光市医師会保険研究会	下松市保健センター
10	金	心 電 図 研 究 会	光勤労者総合福祉センター
21	火	周 南 三 市 役 員 会	ホテル松原屋
28	火	11 月 度 例 会	光商工会館
30	木	周 南 医 学 会 反 省 会	松屋ホテル

### ⅢⅢ あとがき ⅢⅢ

師走もなかばを過ぎ、北国は大雪に見舞われております。

阪神大震災、オウム真理教による事件等々、大異変・大事件が多かった1995年もあとわずかで終わろうとしております。この波乱の多い年に、光市医師会では周南医学会の引き受けと言う大きな出来事がありました。大変好評だったようで、記憶に残る年となりました。

忘年会の古稀のお祝いの時に、写真の撮影で不手際があり、せっかくのセレモニーに水を差してしまいました。忘年と言う事でお許し願いたいと思います。

会員の皆様方、よいお年をお迎え下さいますように。

(吉村)

# 光市医師会報

発行所：光市医師会  
発行日：毎月15日発行

1) 光市医師会報	2) 光市医師会報	3) 光市医師会報	4) 光市医師会報
5) 光市医師会報	6) 光市医師会報	7) 光市医師会報	8) 光市医師会報
9) 光市医師会報	10) 光市医師会報	11) 光市医師会報	12) 光市医師会報
13) 光市医師会報	14) 光市医師会報	15) 光市医師会報	16) 光市医師会報
17) 光市医師会報	18) 光市医師会報	19) 光市医師会報	20) 光市医師会報
21) 光市医師会報	22) 光市医師会報	23) 光市医師会報	24) 光市医師会報
25) 光市医師会報	26) 光市医師会報	27) 光市医師会報	28) 光市医師会報
29) 光市医師会報	30) 光市医師会報	31) 光市医師会報	32) 光市医師会報

## 光市医師会報

光市医師会報は、光市医師会の活動や、地域の医療の発展を目的として発行されています。本報では、最新の医療情報や、医師会の活動の模様を詳しく紹介しています。また、地域の医療の現状や、今後の展望についても詳しく取り上げています。本報は、医師会員の皆様だけでなく、地域の医療関係者や、一般の方々にも読んで頂きたいと考えています。

発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	近藤龍一
編集者	広報担当
印刷所	光市光井一丁目15番20号 中村印刷株式会社